

第40回

日本脳神経超音波学会総会

テーマ
ご縁と脳神経超音波

会長

永井 秀政

島根大学医学部 脳神経外科学講座 准教授

顧問

秋山 恭彦

島根大学医学部 脳神経外科学講座 教授

テーマ

ご縁と脳神経超音波

The 40th Annual Meeting of
the Japan Academy of
Neurosonology



第24回

日本栓子検出と治療学会

テーマ

ご縁をチャンスに
（継承と融合）

Embolus 2021



会長

藤本 茂

自治医科大学内科学講座 神経内科学部門 教授

開催
形式

Web開催

会期

ライブ配信：2021年6月4日金・5日土

オンデマンド配信：2021年6月4日金・5日土

および2021年6月17日(木)～23日(水)

プログラム集

第40回日本脳神経超音波学会総会 第24回日本栓子検出と治療学会

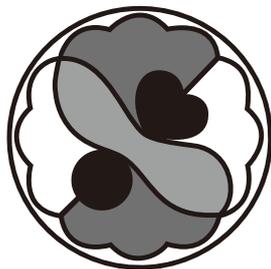
プログラム集

会期 2021年 6月4日金・5日土
Web開催

The 40th Annual Meeting of the Japan Academy of Neurosonology
Embolus 2021

Program

June 4-5, 2021, Shimane



一般社団法人日本脳神経超音波学会 <http://neurosonology.jp/>

日本栓子検出と治療学会 <http://www.embolus.jp/>

第40回日本脳神経超音波学会総会／第24回日本栓子検出と治療学会
<https://jan-embolus2021.secand.net/>

一般社団法人 日本脳神経超音波学会

The Japan Academy of Neurosonology

事務局(代行)：アカデミック・スクエア株式会社内 〒612-8082 京都府京都市伏見区両替町2-348-302

TEL：075-468-8772 FAX：075-468-8773 Email：jan@ac-square.co.jp

- 理事長 高瀬 憲作
- 監 事 長谷川泰弘
吉峰 俊樹
- 在り方委員会
委員長 豊田 章宏
委 員 卜部 貴夫(庶務会計幹事)
濱口 浩敏(資格認定委員長)
井口 保之(編集委員長)
永井 秀政
岡田 靖
- 役員候補選出委員会
委員長 永井 秀政(第40回会長)
委 員 矢坂 正弘(前会長)
北川 一夫(次期会長)
井口 保之(編集委員長)
立花 克郎
堤 由紀子
- 利益相反(COI)委員会
委員長 市橋 光
委 員 井口 保之
岩渕 聡
小笠原邦昭
北川 一夫
- 名誉会長
小川 彰 金谷 春之 峰松 一夫
山口 武典
- 名誉会員
魚住 徹 内山真一郎 岡村 哲夫
菊池 晴彦 倉本 進賢 栗栖 薫
斎藤 勇 榊 壽右 塩貝 敏之
重森 稔 鈴木 倫保 高倉 公朋
堤 裕 寺山 靖夫 中川 正法
中村 紀夫 永田 泉 長束 一行
長谷川泰弘 秦 利之 藤代健太郎
藤本 司 益澤 秀明 松本 昌泰
宮崎 学 森 惟明 森竹 浩三
吉峰 俊樹
- 国際名誉委員
Gerhard-Michael von Reutern
- 理 事
井口 保之 市橋 光 岩渕 聡
卜部 貴夫 岡田 靖 小笠原邦昭
川口正一郎 北川 一夫 木村 和美
久保田義則 古賀 政利 斎藤こずえ
佐々木一裕 貞廣 浩和 佐藤 洋
高瀬 憲作 高松 直子 立花 克郎
堤 由紀子 寺崎 修司 豊田 章宏
永井 秀政 濱口 浩敏 榛沢 和彦
藤本 茂 水野 敏樹 矢坂 正弘
山上 宏

- 庶務会計幹事 卜部 貴夫
- 編集委員会
委員長 井口 保之
委 員 卜部 貴夫 川口正一郎
木村 和美 佐藤 洋
永井 秀政 長谷川泰弘
藤本 茂
- 資格認定委員会
委員長 濱口 浩敏
委 員 天野 幾司 鮎川 宏之
井口 保之 久保田義則
古賀 政利 小谷 敦志
斎藤こずえ 坂口 学
佐藤 洋 高瀬 憲作
高松 直子 竹川 英宏
堤 由紀子 寺崎 修司
永野 恵子 榛沢 和彦
古井 英介 松本 典子
森 美砂子 矢坂 正弘
山岡 由美 山村 修
米田 智也 渡邊 雅男
- 評 議 員
青木 淳哉 阿川 昌仁 鮎川 宏之
和泉 唯信 泉 哲石 伊藤 泰司
稲垣 隆介 井上 剛 岩永 健
植田 敏浩 上野 祐司 植村 順一
上床 武史 大庭 英樹 緒方 利安
岡田 陽子 岡部 龍太 越智 一秀
尾原 知行 笠井 高士 梶 龍兒
梶原 浩司 加藤 祥一 金西 賢治
菊池 昭彦 菊野 宗明 木下 直人
久米 伸治 桑城 貴弘 小谷 敦志
小林 和人 小林 正和 金藤 公人
斎藤こずえ 坂口 学 崎間 洋邦
佐々木一裕 佐治 直樹 嶋田 浩和
佐藤祥一郎 芝崎 謙作 嶋田 裕史
清水 高弘 杉原 浩 杉森 宏
鈴木 圭輔 鈴木ひろみ 鈴木理恵子
住ノ江功夫 関谷 隆夫 高木 康志
竹川 英宏 立石 洋平 田中 寛大
玉川 紀之 寺澤 由佳 土居 浩
土井尻遼介 徳永 敬介 富田 泰彦
豊田 一則 豊田 茂 中島 誠
永野 恵子 中村 貢 西村 拓哉
西山 和利 萩原 悠太 橋本洋一郎
林 隆 半田 伸夫 平野 照之
広畑 優 古井 英介 寶學 英隆
細見 直永 牧野 雅弘 松本 典子
水野 聡子 水間 啓太 三村 秀毅
本山 靖 薬師寺祐介 山岡由美子
山下 晃平 山野 繁 山村 修
横山 睦美 吉村 壮平 吉本 武史
湧川 佳幸 和田 邦泰 和田 晋一
渡邊 雅男

(五十音順)

一般社団法人 日本脳神経超音波学会
学会開催一覧

| | 会 長 | 会 期 | 開 催 地 |
|------|--|---------------------|-------|
| 第1回 | 吉村 正蔵 (東京慈恵会医科大学 第4内科) | 1982 (S57).3.6 | 東 京 |
| 第2回 | 堤 裕 (東京通信病院 脳神経外科) | 1983 (S58).1.21 | 東 京 |
| 第3回 | 益澤 秀明 (関東通信病院 脳神経外科) | 1984 (S59).2.24 | 東 京 |
| 第4回 | 岡 益尚 (大阪厚生年金病院) | 1985 (S60).2.2 | 大 阪 |
| 第5回 | 水上 公宏 (脳卒中・頭部外傷研究所附属千葉脳神経外科センター) | 1986 (S61).2.22 | 東 京 |
| 第6回 | 金谷 春之 (岩手医科大学 脳神経外科) | 1987 (S62).4.30-5.1 | 岩 手 |
| 第7回 | 石川 兵衛 (奈良県立医科大学 第1内科) | 1988 (S63).5.31-6.1 | 奈 良 |
| 第8回 | 高倉 公明 (東京大学医学部 脳神経外科) | 1989 (H1).4.14-15 | 東 京 |
| 第9回 | 菊池 晴彦 (京都大学医学部 脳神経外科) | 1990 (H2).4.6-7 | 京 都 |
| 第10回 | 魚住 徹 (広島大学医学部 脳神経外科) | 1991 (H3).6.5 | 広 島 |
| 第11回 | 倉本 進賢 (久留米大学医学部 脳神経外科) | 1992 (H4).5.28-29 | 福 岡 |
| 第12回 | 斎藤 勇 (杏林大学医学部 脳神経外科) | 1993 (H5).6.3-4 | 東 京 |
| 第13回 | 岡村 哲夫 (東京慈恵会医科大学 第4内科) | 1994 (H6).6.3-4 | 東 京 |
| 第14回 | 松本 圭蔵 (徳島大学医学部 脳神経外科) | 1995 (H7).5.29-30 | 徳 島 |
| 第15回 | 山口 武典 (国立循環器病センター) | 1996 (H8).6.14-15 | 大 阪 |
| 第16回 | 森竹 浩三 (島根医科大学 脳神経外科) | 1997 (H9).5.23-24 | 島 根 |
| 第17回 | 玉木 紀彦 (神戸大学医学部 脳神経外科) | 1998 (H10).6.4-5 | 兵 庫 |
| 第18回 | 森 惟明 (高知医科大学 脳神経外科) | 1999 (H11).6.3-4 | 高 知 |
| 第19回 | 古幡 博 (東京慈恵会医科大学 ME 研究室) | 2000 (H12).6.24-25 | 東 京 |
| 第20回 | 榊 壽右 (奈良県立医科大学 脳神経外科) | 2001 (H13).5.31-6.1 | 奈 良 |
| 第21回 | 島 健 (中国労災病院 脳神経外科) | 2002 (H14).5.23-24 | 広 島 |
| 第22回 | 松本 昌泰 (広島大学大学院 脳神経内科) | 2003 (H15).4.24-25 | 大 阪 |
| 第23回 | 重森 稔 (久留米大学医学部 脳神経外科) | 2004 (H16).6.3-4 | 福 岡 |
| 第24回 | 峰松 一夫 (国立循環器病センター 内科脳血管部門) | 2005 (H17).7.11-13 | 大 阪 |
| 第25回 | 小川 彰 (岩手医科大学 脳神経外科) | 2006 (H18).4.20-21 | 岩 手 |
| 第26回 | 藤本 司 (昭和大学藤が丘病院 脳神経外科) | 2007 (H19).7.8-10 | 神 奈 川 |
| 第27回 | 内山真一郎 (東京女子医科大学 神経内科) | 2008 (H20).4.24-25 | 東 京 |
| 第28回 | 吉峰 俊樹 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座) | 2009 (H21).7.10-12 | 大 阪 |
| 第29回 | 木村 和美 (川崎医科大学 脳卒中医学教室) | 2010 (H22).7.8-10 | 岡 山 |
| 第30回 | 永田 泉 (長崎大学医学部 脳神経外科) | 2011 (H23).7.7-9 | 長 崎 |
| 第31回 | 市橋 光 (自治医科大学附属さいたま医療センター 小児科) | 2012 (H24).6.28-30 | 埼 玉 |
| 第32回 | 高瀬 憲作 (徳島県立中央病院 脳神経外科) | 2013 (H25).6.13-15 | 徳 島 |
| 第33回 | 寺山 靖夫 (岩手医科大学 神経内科・老年科) | 2014 (H26).6.13-14 | 岩 手 |
| 第34回 | 塩貝 敏之 (恵心会 京都武田病院 脳神経科学診療科) | 2015 (H27).6.4-6 | 京 都 |
| 第35回 | 藤代健太郎 (東邦大学医学部 医学科 教育開発室) | 2016 (H28).6.3-4 | 神 奈 川 |
| 第36回 | 秦 利之 (香川大学医学部 母子科学講座) | 2017 (H29).6.23-24 | 香 川 |
| 第37回 | 長束 一行 (国立循環器病研究センター 脳神経内科) | 2018 (H30).6.8-9 | 神 戸 |
| 第38回 | 川口正一郎 (阪奈中央病院 脳神経外科) | 2019 (R1).6.7-8 | 奈 良 |
| 第39回 | 矢坂 正弘 (九州医療センター 脳血管・神経内科) | 2020 (R2).12.8-9 | 福岡Web |
| 第40回 | 永井 秀政 (JAN) (島根大学医学部 脳神経外科) 藤本 茂 (Embolus) | 2021 (R3).6.4-5 | 島根Web |
| 第41回 | 北川 一夫 (JAN) (東京女子医科大学 脳神経内科学) 堤 由紀子 (Embolus) | 2022 (R4).6.3-4 | 東 京 |

日本栓子検出と治療学会 役員名簿

| | |
|-------------|---|
| 理事長 | |
| 藤本 茂 | 自治医科大学 神経内科 |
| 名誉会員 | |
| 内山 真一郎 | 国際医療福祉大学 臨床医学研究センター 山王病院・山王メディカルセンター 脳血管センター |
| 塩貝 敏之 | 仁誠会奈良リハビリテーション病院 |
| 長束 一行 | 市立豊中病院 神経内科 |
| 藤代 健太郎 | 一般財団法人 日本健康増進財団 |
| 松本 昌泰 | 堺市立総合医療センター |
| 峰松 一夫 | 医療法人医誠会 法人本部 |
| 山田 和雄 | 名古屋市総合リハビリテーションセンター |
| 理事 | |
| 井口 保之 | 東京慈恵会医科大学 神経内科 |
| 卜部 貴夫 | 順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科 |
| 緒方 利安 | 福岡大学病院 神経内科 |
| 北川 一夫 | 東京女子医科大学 脳神経内科 |
| 木村 和美 | 日本医科大学 神経・脳血管内科 |
| 古賀 政利 | 国立循環器病研究センター 脳血管内科 |
| 西條 芳文 | 東北大学大学院 医工学研究科 医用イメージング研究分野 |
| 坂井 信幸 | 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 |
| 佐々木 一裕 | 盛岡市立病院 神経内科 |
| 山海 嘉之 | 筑波大学 サイバニクス研究センター |
| 塩澤 友規 | 青山学院大学保健管理センター 青山学院診療所 内科 |
| 竹川 英宏 | 獨協医科大学 神経内科 |
| 立花 克郎 | 福岡大学医学部 解剖学講座 |
| 堤(原) 由紀子 | 財団法人 東京都保健医療公社 大久保病院 神経内科 |
| 橋本 洋一郎 | 熊本市市民病院 神経内科 |
| 榛沢 和彦 | 新潟大学大学院 呼吸循環外科 |
| 平野 照之 | 杏林大学医学部 脳卒中医学講座 |
| 矢坂 正弘 | 国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科 |
| 評議員 | |
| 石川 清子 | 北柏リハビリ総合病院 |
| 石田 和慶 | 独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 麻酔科 |
| 今井 明 | 栃木県済生会宇都宮病院 神経内科 |
| 植田 信策 | 石巻赤十字病院 呼吸器外科 |
| 植田 敏浩 | 聖マリアンナ医科大学 東横病院 脳卒中センター脳卒中科 |
| 上野 祐司 | 順天堂大学医学部 脳神経内科 |
| 岡田 靖 | 国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科 |
| 岡本 竹司 | 新潟大学大学院 呼吸循環外科 |
| 金井 浩 | 東北大学大学院 工学研究科・医工学研究科 |
| 桑城 貴弘 | 独立法人国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科 |

| | |
|--------|----------------------------------|
| 坂口 学 | 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 神経内科 |
| 柴田 宗一 | 医療法人 医徳会 真壁病院 循環器科 |
| 清水 高弘 | 聖マリアンナ医科大学 神経内科 |
| 菅原 和章 | 医療法人社団 笹生循環器クリニック |
| 杉原 浩 | 北柏リハビリ総合病院 |
| 鈴木 ひろみ | 済生会宇都宮病院 脳卒中センター 神経内科 |
| 高瀬 憲作 | 大阪物療大学 保健医療学部 |
| 高橋 智子 | 盛岡市立病院 地域医療連携室 |
| 千葉 寛 | 盛岡市立病院 医療支援部臨床検査 |
| 寺崎 修司 | 熊本赤十字病院 神経内科 |
| 藤堂 謙一 | 大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 |
| 豊田 一則 | 国立循環器病研究センター 脳血管内科 |
| 豊田 茂 | 獨協医科大学 心臓・血管内科 |
| 長尾 毅彦 | 日本医科大学 多摩永山病院 脳神経内科 |
| 中島 孝 | 独立行政法人 国立病院機構 新潟病院 |
| 中島 誠 | 熊本大学医学部附属病院 神経内科 |
| 中村 隆志 | 済生会滋賀県病院 循環器内科 |
| 萩原 誠久 | 東京女子医科大学 循環器内科 |
| 長谷川 泰弘 | 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 |
| 林 純一 | 魚沼市立小出病院 地域連携部 |
| 平田 幸一 | 獨協医科大学 神経内科 |
| 古井 英介 | 富山県済生会富山病院 脳卒中内科 |
| 星野 晴彦 | 東京都済生会中央病院 内科・神経内科・脳卒中センター |
| 堀中 繁夫 | 獨協医科大学 循環器・腎臓内科 |
| 前川 謙悟 | 熊本中央病院 麻酔科 |
| 牧野 雅弘 | 京都岡本記念病院 神経内科 |
| 松岡 慈子 | 在インド日本国大使館 参事官兼医務官 |
| 水鳥 美津子 | 医療法人社団 渡辺内科医院 |
| 水野 聡子 | 東京女子医科大学 リハビリテーション科 |
| 水野 敏樹 | 京都府立医科大学 神経内科学 |
| 三村 秀毅 | 東京慈恵会医科大学 神経内科 |
| 三森 康世 | 広島国際大学 総合リハビリテーション学部・リハビリテーション学科 |
| 森 真由美 | 相生会 墨田病院 リハビリテーション科 |
| 八木田 佳樹 | 川崎医科大学 脳卒中医学 |
| 山岡 由美子 | |
| 山上 宏 | 国立病院機構大阪医療センター 脳卒中内科 |
| 山崎 健二 | 東京女子医科大学／社会医療法人 北海道循環器病院 心臓血管外科 |
| 山下 晃平 | 北久里浜脳神経外科 |
| 山村 修 | 福井大学医学部 神経内科・地域医療推進講座 |
| 横井 宏佳 | 福岡山王病院 循環器病センター 循環器内科 |
| 呂 彩子 | 聖マリアンナ医科大学 法医学教室 |
| 湧川 佳幸 | 永富脳神経外科病院 脳血管内科 |
| 渡邊 雅男 | 順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科 |

日本栓子検出と治療学会 学会開催一覧

| | 会 長 | 会 期 | 開催地 |
|------|--|-----------------------|--------------|
| 第1回 | 古幡 博 (東京慈恵会医科大学 ME 研究室) | 1998 (H10).11.28 | 東 京 |
| 第2回 | 古幡 博 (東京慈恵会医科大学 ME 研究室) | 1999 (H11).12.4-5 | 東 京 |
| 第3回 | 古幡 博 (東京慈恵会医科大学 ME 研究室) | 2000 (H12).12.2-3 | 東 京 |
| 第4回 | 内山真一郎 (東京女子医科大学 神経内科) | 2001 (H13).11.24-25 | 東 京 |
| 第5回 | 松本 昌泰 (広島大学大学院脳神経内科学) | 2002 (H14).11.23-24 | 広 島 |
| 第6回 | 山海 嘉之 (筑波大学 機能工学系) | 2003 (H15).12.6-7 | 茨 城 |
| 第7回 | 榛沢 和彦 (新潟大学 呼吸循環外科) | 2004 (H16).12.3-5 | 神奈川 |
| 第8回 | 橋本洋一郎 (熊本市市民病院 神経内科) | 2005 (H17).11.25-27 | 熊 本 |
| 第9回 | 塩貝 敏之 (恵心会 京都武田病院 脳神経科学診療科) | 2006 (H18).11.23-25 | 京 都 |
| 第10回 | 藤代健太郎 (東邦大学医学部教育開発室) | 2007 (H19).11.17-18 | 東 京 |
| 第11回 | 木村 和美 (川崎医科大学 脳卒中医学) | 2008 (H20).10.31-11.1 | 岡 山 |
| 第12回 | 峰松 一夫 (国立循環器病センター 内科脳血管部門) | 2009 (H21).10.9-10 | 大 阪 |
| 第13回 | 矢坂 正弘 (九州医療センター脳血管センター・ 臨床研究センター 脳血管内科) | 2010 (H22).11.19-20 | 福 岡 |
| 第14回 | 西條 芳文 (東北大学医工学研究科 医療イメージング研究分野) | 2011 (H23).11.19-20 | 宮 城 |
| 第15回 | 長束 一行 (国立循環器病研究センター 脳神経内科) | 2012 (H24).10.5-6 | 大 阪 |
| 第16回 | 山田 和雄 (名古屋市立大学 脳神経外科) | 2013 (H25).10.12-13 | 愛 知 |
| 第17回 | 立花 克郎 (福岡大学医学部医学科 解剖学) | 2014 (H26).10.4-5 | 福 岡 |
| 第18回 | 平田 幸一 (獨協医科大学病院 副院長、 獨協医科大学 神経内科 教授) | 2015 (H27).9.25-26 | 栃 木 |
| 第19回 | 坂井 信幸 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科) | 2016 (H28).10.14-15 | 兵 庫 |
| 第20回 | 北川 一夫 (東京女子医科大学医学部 神経内科) | 2017 (H29).9.30-10.1 | 東 京 |
| 第21回 | 卜部 貴夫 (順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科) | 2018 (H30).10.5-6 | 千 葉 |
| 第22回 | 佐々木一裕 (盛岡市立病院 神経内科) | 2019 (R1).10.18-19 | 岩 手 |
| 第23回 | 平野 照之 (杏林大学 医学部 脳卒中医学講座) | 2020 (R2).10.24-25 | 東 京 |
| 第24回 | 藤本 茂 (Embolus) (自治医科大学内科学講座 神経内科学部門) 永井 秀政 (JAN) | 2021 (R3).6.4-5 | 島 根 W e b |
| 第25回 | 堤 由紀子 (Embolus) (東京都保健医療公社 大久保病院 脳神経内科) 北川 一夫 (JAN) | 2022 (R4).6.3-4 | 東 京 |

一般社団法人 日本脳神経超音波学会
会長挨拶

第40回日本脳神経超音波学会総会

会長 永井 秀政 島根大学医学部
脳神経外科学講座 准教授



第40回日本脳神経超音波学会総会を、2021年6月4日(金)から6月5日(土)に開催させていただくにあたり、会員の皆様にご挨拶申し上げます。

島根県では、1997年5月に島根大学脳神経外科 森竹浩三名誉教授が、出雲市の出雲市民会館と島根厚生年金会館で第16回日本脳神経超音波学会総会を開催しています。当時は「動と静のハーモニー、色ある花を咲かせよう」というテーマでした。今回、島根大学脳神経外科 秋山恭彦教授に顧問に就いて頂き、「ご縁と脳神経超音波」というテーマにしました。ご縁とは、出雲の神々による縁(えにし)であります。そして、ご縁があり、第40回日本脳神経超音波学会総会の永井秀政(島根大学)と第24回日本栓子検出と治療学会の藤本茂(自治医科大学)とで、JAN エンボラス合同開催学会を行います。最初の両学会による合同開催ですから、議論をより深めるために島根県松江市の「くにびきメッセ」での現地開催をめざし準備を進めて参りました。しかし、2021年となり新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の爆発的な増加と全国的な蔓延がみられ、現在の状況に至っています。先行きが不透明な状況であり、会員の皆様の日々の診療への影響と安全を考慮し現地開催を断念し、完全WEB開催へと変更しました。

ここに至るまで大変多くの決断をしました。一つ一つ虚飾をそぎ落とし、外聞も気にせず、義理も忘れ、学会の本質は何かを考え、JANもなく、エンボラスもなく、唯々学術のみです。本会はライブ配信の一会場のみで、ランチョンセミナー、共催シンポジウム、イブニングセミナーを設定しました。そして、会員の皆様から約80題の応募演題を頂きました。一般演題は原則オンデマンド配信としましたが、両会長の判断で一部はライブ配信をお願いしています。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

6月上旬の気候は、雲の多い山陰にしては比較的晴天が多く、過ごしやすい風が吹いております。開催場所はWEB上ですが、出雲大社や宍道湖の雰囲気を感じてもらいながら、学会参加の垣根を低くした“どこでも学会”が私の理想です。ライブ配信では難しいですが、オンデマンド配信を楽しみに夕日をみながら宍道湖の湖畔を散策してみようと思います。お一人でも多くのご参加を心待ちにしております。

日本栓子検出と治療学会 会長挨拶



第24回日本栓子検出と治療学会

会長 **藤本 茂** 自治医科大学 内科学講座
神経内科学部門 教授

第24回日本栓子検出と治療学会 (Embolus2021) を2021年6月4日(金)から5日(土)に第40回日本神経超音波学会と合同開催させていただきます。大変光栄に存じます。

昨今は、企業との関わり方など学会を取り巻く環境や若手医師が学会に参加するための環境が大きく変貌しています。これらの現状を踏まえ、第24回学会は第40回日本神経超音波学会総会(JAN)と合同開催することといたしました。JANの会長は島根大学脳神経外科の永井秀政先生です。そして学会のテーマを「ご縁をチャンスに ～継承と融合～」としました。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの学会や様々なプロジェクトの会議がWeb開催など、開催形式の変更を余儀なくされています。慎重に検討した結果、最近の感染状況を鑑みて、完全Web開催とさせていただきました。

JANとエンボラス学会とは非常に関連性が深い学会であり、両学会に所属している会員も少なくありません。エンボラス学会は脳血管内を流れる栓子を検出する経頭蓋ドプラ検査の普及と発展を目的に設立された学会で、これまで発表されてきた多くの研究で超音波診断は重要な役割を担ってきました。さらに、血栓塞栓症の病態や治療について脳神経領域のみならず循環器領域・医療工学領域など多面的な専門医が議論する場としての役割を担ってきました。このたびJANエンボラス合同学会を企画し、出雲の神々による縁(えにし)の地である島根を本部として開催できることを大変嬉しく思っております。合同学会では、永井会長と力を合わせ、様々な超音波検査の臨床と研究の進歩、COVID-19と脳卒中、奇異性脳塞栓症、癌関連血栓症、新たな抗血栓治療、補助人工心臓と脳卒中など血栓塞栓症に関わる様々なトピックスを、合同シンポジウムなどを通してより多面的な切り口でより深く議論できるように企画いたしました。一般演題も両学会合同で組み込んでいます。このたびの「ご縁」を、エンボラス学会が守ってきた理念を未来志向で「継承・融合」していける「チャンス」にできれば幸甚です。

新型コロナウイルス感染拡大はまだまだ収束がみえず、皆様の日々の診療や研究においても大変なご苦労に直面されていると推察いたします。それでも医療・医学の進歩は立ち止まることが許されない我々の使命であると思います。このたびの合同学会が皆様にとって意義深いものになれば幸甚です。

第40回日本脳神経超音波学会総会／第24回日本栓子検出と治療学会

〈会 長〉

第40回日本脳神経超音波学会総会

永井 秀政(島根大学医学部 脳神経外科学講座)

第24回日本栓子検出と治療学会

藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門)

〈顧 問〉

秋山 恭彦(島根大学医学部 脳神経外科学講座)

〈テーマ〉

第40回日本脳神経超音波学会総会 「ご縁と脳神経超音波」

第24回日本栓子検出と治療学会 「ご縁をチャンスに～継承と融合～」

■ 合同プログラム委員：

井口 保之(東京慈恵会医科大学 脳神経内科)
市橋 光(自治医科大学附属さいたま医療センター 小児科)
小笠原邦昭(岩手医科大学 脳神経外科)
川口正一郎(阪奈中央病院)
北川 一夫(東京女子医科大学 脳神経内科)
木村 和美(日本医科大学 脳神経内科)
西條 芳文(東北大学大学院 医工学研究科 医用イメージング研究分野)
坂井 信幸(神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)
佐々木一裕(盛岡市立病院 副院長)
佐藤 洋(関西電力病院 臨床検査部)
竹川 英宏(獨協医科大学 脳神経内科・脳卒中部門 脳卒中センター)
立花 克郎(福岡大学 医学部 解剖学講座)
堤 由紀子((公財)東京都保健医療公社 大久保病院 脳神経内科)
榛沢 和彦(新潟大学医歯学総合研究科 先進血管病・塞栓症治療・予防講座)
平野 照之(杏林大学医学部 脳卒中医学)
矢坂 正弘(国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科)

■ 学会運営委員：

益子 貴史(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門)
中川 史生(島根大学医学部 脳神経外科学講座)
長廻 紀子(島根大学医学部 脳神経外科学講座)

■事務局：

第40回日本脳神経超音波学会総会

島根大学医学部 脳神経外科学講座
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
TEL：0853-20-2245 FAX：0853-21-8954
E-mail：jan2021@med.shimane-u.ac.jp

第24回日本栓子検出と治療学会

自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1
TEL：0285-58-7352 FAX：0285-44-5118
E-mail：embolus2021@embolus.jp

■連絡事務局：

アクティブ・プロ
〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3
TEL：0859-48-0700 FAX：0859-48-0600
E-mail：jan_embolus2021@act-p.net

参加者へのご案内

第40回日本脳神経超音波学会総会／第24回日本栓子検出と治療学会（JAN エンボラス合同開催学会2021年）は、最初の両学会による合同開催として議論をより深めるために、2021年6月4日（金）から6月5日（土）に島根県松江市の「くにびきメッセ」にて現地開催をめざし準備を進めてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染の先行きが不透明な状況であり、会員の皆様の日々の診療への影響と安全を考慮して現地開催を断念し、完全 Web 開催へと変更することにいたしました。

なお、本誌内の情報が発刊後に変更となる場合がございますので、最新の情報につきましては、学会ホームページを随時ご確認ください。

1. 会期

ライブ配信 : 2021年6月4日（金）～5日（土）
 オンデマンド配信 : 2021年6月4日（金）8:00～5日（土）18:00
 および6月17日（木）8:00～23日（水）18:00
 [2日+7日：計9日間]

2. ホームページ

合同学会

<https://jan-embolus2021.secand.net/>

第40回日本脳神経超音波学会総会

<https://jan-embolus2021.secand.net/jan2021/>

第24回日本栓子検出と治療学会

<https://jan-embolus2021.secand.net/embolus2021/>

3. 参加登録方法

学会ホームページ「オンライン参加登録」ページにて、参加登録を完了してください。

<https://jan-embolus2021.secand.net/jan2021/registration>

<https://jan-embolus2021.secand.net/embolus2021/registration>

電話、E-mailでの参加登録はお受けいたしません。

参加登録することで認定医制度の業績として、参加、発表者（オンライン）、座長（オンライン）の業績が付与されます。

4. 参加登録期間

2021年5月14日（金）12:00～6月3日（木）23:59

※コンビニ決済は5月31日（月）23:59まで

5. 参加登録費（両学会共通）

| | 会 員 | 非会員 |
|----------------------------|---------|---------|
| 医師・企業関係者 | 13,000円 | 20,000円 |
| コメディカル | 7,000円 | 12,000円 |
| 日本脳神経超音波学会認定脳神経超音波検査士 | 6,000円 | |
| 医学部学生・初期研修医 ^{※1)} | 無料 | 無料 |

※1) 医学部学生・初期研修医の方は、オンライン参加登録時に必ず学生証または証明書のコピーを、画像ファイル(pdf、jpegなど)で添付してください。

6. 支払い方法

- 支払い方法は、クレジットカード決済またはコンビニ決済（現金支払い）より選択可能です。
- コンビニ決済（現金支払い）は5月31日（月）23：59締切となります。お支払い方法はオンライン参加登録後にメール送信されるお支払い情報をご持参のうえ、店舗にてお支払いください（支払い期限は、お申込みされてから3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります）。
- どちらのお支払い方法につきましても、決済完了後の返金はいたしません。ご了承ください。
- Web 視聴には、参加登録で取得したIDとパスワードが必要になります。Web 視聴期間まで大切に保管していただくようお願いします。

7. 参加証明証・領収証について

Web 視聴した場合、Web 視聴ページより学会参加証明証 PDF の発行（ダウンロード）が可能となります。

領収証は、オンライン参加登録後に送信されるメール内のリンクにて、PDF 印刷が可能となります。紙媒体での発行、郵送はいたしません。

8. 抄録集

プログラム集を、学会員に事前にお送りします。

抄録集は、学会ホームページ「Web 抄録」より閲覧・ダウンロードが可能です。

[Web 抄録ページパスワード] je2021

いずれも販売はございません。

9. 年会費・新入会受付

〈日本脳神経超音波学会〉

新規入会ご希望の方は、一般社団法人日本脳神経超音波学会ホームページ
(<http://neurosonology.jp/>)の「お知らせ」→「各種手続き」よりお申込みください。

お問い合わせ：一般社団法人日本脳神経超音波学会

〈事務局〉 順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経内科

〈事務局（代行）〉 〒612-8082 京都市伏見区両替町2-348-302

アカデミック・スクエア（株）内

TEL：075-468-8772 FAX：075-468-8773

E-mail：jan@ac-square.co.jp

〈日本栓子検出と治療学会〉

新規入会ご希望の方は、日本栓子検出と治療学会ホームページ
(<http://www.embolus.jp/>)の「入会のご案内」よりお申込みください。

お問い合わせ：日本栓子検出と治療学会

〈事務局〉 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1

自治医科大学内科学講座神経内科学部門内

TEL：0285-58-7352 FAX：0285-44-5118

10. 資格更新クレジット、単位取得

オンライン参加登録・視聴することで認定医制度の業績として、参加、発表者(オンライン)、座長(オンライン)の業績が付与されます。

オンライン参加登録と、Web配信期間中(ライブ配信およびオンデマンド配信)に、Web視聴ページへログインが必要です。オンライン参加登録完了後、Web視聴ページへのログインID／パスワードがメールにて付与されますので、それをもってWeb視聴ページにログインしてください。Web視聴ページへのログイン記録により、学会参加したものとみなします。

1) 一般社団法人日本脳神経超音波学会「認定脳神経超音波検査士」

オンライン参加登録時に「認定番号」と「発表の有無」を入力してください。参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。

2) 一般社団法人日本脳神経外科学会「専門医」

オンライン参加登録時に「専門医番号」を入力してください。参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。

3) 一般社団法人日本神経学会「専門医」

オンライン参加登録時に「専門医番号」を入力してください。参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。

4) 一般社団法人日本脳卒中学会「専門医」

参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。参加費領収証のコピーを資格更新申請時にご提出ください。

5) 公益社団法人日本超音波医学会「超音波専門医」

参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。参加費領収証(+発表抄録)のコピーを資格更新申請時にご提出ください。

6) 公益社団法人日本超音波医学会「超音波検査士」

参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。参加費領収証(申請者名、大会名称、開催年月日、大会長名、大会長印がそろっていること)を資格更新申請時にご提出ください。なお、原本の提出ができない場合は、参加費領収証(証明書)と所属、氏名記載部分を切り離さずコピーしご提出ください。もし切り離した場合でも、同様のコピーをご提出ください。

7) 血管診療技師認定機構「血管診療技師(CVT)」

参加証明のため、学会開催時にWeb視聴ページへログインし、参加証明証PDFをダウンロードしてください。

| 第40回日本脳神経超音波学会総会 ／第24回日本栓子検出と治療学会 | 学会名・資格名 | 要件 | 更新点数 (単位) |
|--------------------------------------|-----------------------------|-------|--------------|
| | 日本脳神経超音波学会 「認定脳神経超音波検査士」 | 学会出席 | 10単位 |
| | | +発表 | +10単位 |
| | 日本脳神経外科学会「専門医」 生涯教育クレジット | 学会出席 | 5点 |
| | 日本神経学会「専門医」 認定更新クレジット | 学会出席 | 2単位 |
| | 日本脳卒中学会「専門医」 更新クレジット | 学会出席 | 8点 |
| | 日本超音波医学会 「超音波専門医」 | 学会出席 | 8単位 |
| | | +発表 | +5単位 |
| | | +共同演者 | +2.5単位 |
| | 日本超音波医学会 「超音波検査士」 | 学会出席 | 5点 |
| +発表 | | +5点 | |
| 血管診療技師認定機構 「血管診療技師(CVT)」 | 学会出席 | 4単位 | |
| | +講師 | +2単位 | |

11. 脳神経外科領域講習(予定)

現脳神経外科専門医は2018年以降、脳神経外科領域講習の単位取得が必要となります(5年間20単位以上)。本学会においては、会期中最大2単位まで取得可能です。

認定対象セッションは下記のとおりです。

| 日程 | 時間 | セッション名 | 単位 |
|---------|-------------|------------|-----|
| 6月4日(金) | 12:00～13:00 | ランチョンセミナー1 | 1単位 |
| 6月5日(土) | 11:50～12:50 | ランチョンセミナー2 | 1単位 |

〈単位取得方法〉

- 1) オンライン参加登録時に、専門医番号を入力してください。
- 2) お支払完了後、Web視聴ページのログインID／パスワードがメールにて発行されます。
- 3) Web視聴ページにログインしてください。上記のID／パスワードが必要です。
- 4) 最後まで視聴したことを確認するため、終了後にキーワードを記載したスライドが表示されますので、書き留めてください。
- 5) 終了後、学会ホームページの「単位取得」ページの「脳神経外科領域講習：キーワード入力」のサイトから入力してください。単位不要の場合は、入力不要です。

12. 視聴方法

オンライン参加登録・決済を完了してください。

1) ライブ配信の視聴方法

(1) 単位付与対象セッション

「Zoom ウェビナー」を利用した会期中1回のみでのライブ配信となります。

視聴希望の方は、6月4日(金) 8:00以降、学会ホームページの「Web 視聴ページ」にログインし、「ライブ配信はこちら」ボタンから、視聴希望ライブ配信セッションの「LIVE 配信を視聴する」ボタンより、氏名、メールアドレス、ログインID(半角数字6ケタ)をご入力の上 Zoom ウェビナー事前視聴登録をお済ませください。ご登録のメールアドレス宛に、視聴用ページの URL が届きますので、ライブ配信日時になりましたら、そちらからご視聴ください。

※誤った情報の入力により単位の付与が反映されなかった場合の対応はできませんので、ご注意ください。

※視聴登録後にメール(視聴ページ URL)が届くまで数分かかりますので、お早めに視聴登録をお済ませください。

認定対象セッションは下記のとおりです(予定)。

| 日 程 | 時 間 | セッション名 | 単 位 |
|---------|-------------|------------|-----|
| 6月4日(金) | 12:00～13:00 | ランチョンセミナー1 | 1単位 |
| 6月5日(土) | 11:50～12:50 | ランチョンセミナー2 | 1単位 |

(2) 単位付与対象セッション以外

視聴希望の方は、Web 視聴ページにログインし、「ライブ配信はこちら」ボタンから、視聴希望ライブ配信セッションのボタンをクリックしてください。

※学会ホームページ「Web 視聴」ページに【視聴者用 Zoom マニュアル】を掲載しております。

2) オンデマンド配信の視聴方法

学会ホームページの「Web 視聴ページ」にログインしてください。

左側のメニュー欄に、セッション名等が表示されます。

視聴したいセッションの視聴ボタンをクリックし、視聴します。

3) 配信内容

下記のプログラムの Web 配信を予定しております。

| プログラム | ライブ配信 | オンデマンド配信 | オンデマンド配信 |
|------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 6月4日(金)・5日(土) | 6月4日(金)・5日(土) | 6月17日(木)～23日(水) |
| シンポジウム1～10 | ○ | — | ○ |
| ランチョンセミナー1 | ○ | — | — |
| ランチョンセミナー2 | ○ | — | — |
| スポンサードセミナー | ○ | — | — |
| イブニングセミナー | ○ | — | — |
| 一般演題1～4 | ○ | — | ○ |
| 一般演題5～8 | — | ○ | ○ |

13. 推奨環境

1) Web 視聴をするにあたり必ず以下をご確認ください。

- Web 視聴ページに掲載されている写真・スライド・映像・音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。録音、録画、キャプチャ、スクリーンショット等での保存や転載は固く禁止いたします。
- ログイン ID (半角数字6桁) とパスワード (半角数字4桁)
ID とパスワードは、「半角」で入力してください。
ID とパスワードは、参加登録完了メール内に記載がございます。
※パスワード入力欄の右側「目」のマークをクリックすると、文字表示が可能です。
※参加登録完了メールの再送をご希望の方は、registration@macc.jp まで、メールにてご連絡ください。

件名：「第40回日本脳神経超音波学会総会 参加登録情報再送希望」

本文：「確認番号」・「氏名」・「フリガナ」・「所属」

- ログイン ID・パスワードをご入力いただく際に、他 Web 学会の ID、パスワードが、ブラウザのフォーム自動入力で表示される場合がございます。その場合は、フォーム情報を削除のうえ、今回のログイン情報を新たに入力してください。
- 動画視聴ページで視聴完了後、メニュー画面に戻る場合には、画面右上の「メニューに戻る」ボタンで戻ってください。
※決してブラウザの「←(戻る矢印)」で戻さないでください。視聴が完了した記録が残らない場合がございます。ご注意ください。
※1つの ID・パスワードを複数人で共有利用することは禁止いたします。

2) 視聴可能ブラウザ

各種スマートフォンやタブレットでの視聴は、視聴ログが正常に残らず単位付与できません。

推奨環境

| | |
|-------------------|---|
| Windows ブラウザ | Google Chrome (最新版) Mozilla Firefox (最新版) Microsoft Edge (最新版) ※ Internet Explorer では、視聴できません。 |
| Macintosh ブラウザ | Safari (最新版) Google Chrome for Mac (最新版) |

3) Web 視聴できない場合

- Wi-Fi 接続の端末で視聴できない場合は、有線で接続すると視聴できるようになる場合があります。視聴の際は、できる限り、有線接続のパソコンをご利用ください。
- スマートフォン・タブレットなどの3G・4G回線や、Wi-Fi環境では、周囲の環境や時間帯の影響を受けやすいため、視聴できない場合があります。
- 速度が十分ある場合でも、同じネットワーク内で、インターネット回線を共有利用している別の端末が存在する場合は、別端末に回線が占有され、視聴できない場合があります。
- 上記対応をしても視聴できない場合、アンチウイルスソフトやファイヤーウォールを一時的に無効にして、再生可能かどうかをご確認ください。
- 電子カルテなどを利用しているネットワーク内では、施設そのもののインターネットに

制限がかかっている場合がありますので、貴施設のセキュリティ担当者へご確認ください。

14. 質疑応答

1) ライブ配信の質疑応答

ZoomのQ & A機能にてご質問ください。音声による質問は受け付けません。投稿していただいた質問を座長が選定し、演者が回答します。進行の都合上、全ての質問への回答はいたしかねますので、ご了承ください。

2) オンデマンド配信の質疑応答

オンデマンド配信には、質疑応答機能がございません。ご了承ください。

15. お問い合わせ先

■連絡事務局

アクティブ・プロ

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3

TEL：0859-48-0700 FAX：0859-48-0600

E-mail：jan_embolus2021@act-p.net

■Web視聴ページに関するお問い合わせ先

株式会社 MA コンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192

E-mail：jan_embolus2021@macc.jp

■オンライン参加登録に関するお問い合わせ先

株式会社 MA コンベンションコンサルティング

E-mail：registration@macc.jp

座長・演者へのご案内

ライブ配信の事前準備や入室の際の注意点、オンデマンド配信演者へのご案内等は、学会ホームページにてご確認ください。

1. ライブ配信の座長・演者へのご案内

学会ホームページ「ライブ配信 座長・演者へのご案内」ページの「事前準備」サイトに、【座長演者用 Zoom マニュアル】を掲載しております。

1) 進行情報

| セッション | テーマ | 発表 | 質疑 | 総合討論 |
|----------------|---------------------------------------|-----|----------|------|
| シンポジウム1(合同) | JAN, エンボラス合同開催の意義 | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム2(エンボラス) | 奇異性脳塞栓症の診断と治療を考える | 6分 | ディベート40分 | |
| シンポジウム3(JAN) | 頸動脈プラークの新生血管と脳塞栓症 | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム4(合同) | COVID-19関連脳卒中 | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム5(エンボラス) | 新規抗血栓治療の展望 | 10分 | 3分 | 20分 |
| シンポジウム6(JAN) | 経頭蓋超音波をいかに活かすか! | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム7(合同) | 超音波検査の研究と応用 | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム8(エンボラス) | 補助人工心臓に伴う脳卒中 | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム9(JAN) | 神経筋エコーの新たな試み | 10分 | 3分 | なし |
| シンポジウム10(合同) | CAT (Cancer Associated Thrombosis)を知る | 10分 | 3分 | なし |
| 一般演題1～4 | — | 7分 | 3分 | なし |

2) Zoom 発表会場への入室方法

事前に連絡事務局より、Zoomの「本番用招待URL」をお送りします(会期3日前までを予定)。「本番用招待URL」は、1名につき1つ個別のURLが発行されます。複数のセッションでお役目がある場合は、URLはセッションごとに異なります。

あらかじめZoomアプリを立ち上げ、ご自身のアカウントにてサインインをしたうえで、セッション開始「60分前」までに、上記の「本番用招待URL」をクリックし、入室してください。招待URLのパスワードは埋め込みとなっておりますので、入力不要です。

入室時には必ず、お送りするメール本文に記載の本番用招待URLを直接クリックして、そのまま入るようにしてください。別ウィンドウで立ち上がるZoomのミーティングID欄にURLをコピーペーストして入室してしまうと、視聴者として認識され、発言者側のサイトに入室できなくなります。

3) 座長へのお願い事項

(1) セッション開始60分前までに入室してください。

オペレーターからの説明後、準備が整い次第、10分前から視聴者の入室を開始します。セッション開始までは、学会指定のスライドが表示されます。セッション開始直前に、開始アナウンスが入ります。その後、座長と演者の画面に切り替わりましたら、座長の先生はセッションを開始してください。

(2) ご担当セッションの進行は、座長の裁量にお任せします。原則として、計時進行のベルは鳴りません。発表・質疑応答時間も含めてセッションの終了時間を厳守してください。

- (3) 質疑応答は、Zoom の Q&A 機能を用いて参加者（視聴者）からテキストで質問を受け付け、座長の裁量で選択するかたちとなります。各演者の発表終了後、座長は、Q&A 機能の画面から適宜質問を選び、参加者（視聴者）の代わりに演者へ質問してください。
- (4) すべての発表と質疑応答が終了したら、セッションの終了を宣言してください。

4) 演者へのお願い事項

- (1) スライド作成要領については、学会ホームページにてご確認ください。

※利益相反 (COI) の開示

発表の際に、筆頭演者の利益相反状態について、発表スライドにて開示してください。

発表スライド1枚目は、演題名・演者・所属情報、2枚目に COI 開示をお願いします。

http://neurosonology.jp/aboutjan/img/COI_JAN.pdf

- (2) セッション開始60分前までに入室ください。

オペレーターからの説明後、準備が整い次第、10分前から視聴者の入室を開始します。セッション開始までは、学会指定のスライドが表示されます。セッション開始直前に、開始アナウンスが入ります。その後、座長と演者の画面に切り替わりますので、座長の先生のご発声後、セッション開始となります。

- (3) ご自身で発表スライドを共有し、ご発表予定の場合

セッション開始前に、予め発表スライドのファイルを開いておき、座長の紹介後、すぐにご自身の発表ができるように、Zoom の画面共有の準備と音声ミュートを解除する準備をしておいてください。複数の演者がいらっしゃる場合、前の発表が終わらないうちは画面の共有は開始しないでください。前の講演が終わらないうちに画面共有を開始すると、前の演者の画面共有（ご発表）が停止されてしまいますので、十分にご注意ください。

なお、接続トラブルに備え、バックアップ用データ（PPT データまたは音声入り mp4 データ）を事前にお送りください。

- (4) PPT データまたは mp4 データ（音声入り PPT を変換）を事前送付し、ご発表予定の場合

事前に PPT データまたは音声入り mp4 データを連絡事務局に送付いただければ、当日、オペレーターが再生いたします。スライド終了後、質疑応答がございますので、Zoom には所定のお時間に入室をお願いします。

なお、ご自身で音声入りスライドを共有・再生していただくことも可能ですが、接続トラブルに備え、できるだけ事前にデータを送付ください。

送付先（アップロードサイト）については、準備ができ次第、お知らせします。

- (5) セッション中

演者は、発表開始時にご自分の名前・所属を参加者（視聴者）へ簡単に伝えてください。発表時間は厳守してください。原則として、計時進行のベルは鳴りません。

質疑応答は、Zoom の Q&A 機能を用いて参加者（視聴者）からテキストで質問を受け付け、座長の裁量で選択するかたちとなります。座長の指示に従って質問にご回答ください。

発表が終了次第、速やかに資料の画面共有を停止し、音声をミュートにしてください。

- (6) オンライン発表時の Tips

ご発表データにはスライド番号を入れてください。質疑応答の際、スムーズに対応できるようにします。

図示は、ポインタ機能ではなく、なるべく口頭で行ってください。

演者ツールや外部モニターの使用は避けてください。

発表の際、ご自身や視聴者の環境により、動画が乱れる(カクカクとコマ落ちする)場合があります。急な動きを伴う動画では著しく画質が低下いたしますので、あらかじめご了承ください。

(7) 共有資料等への配慮

学会でのオンライン発表は自動公衆送信による再送信とみなされるため、他人の著作物の無断使用とならないよう、引用として出典を明確にしてください。演者が企業の方の場合、大学でも受託研究・共同研究などで、事前に発表の形式、聴衆の範囲などの許可を取っている場合でも、開催形式がオンライン発表に切り替わった場合には再度の許可手続きが必要になる場合があります。特に輸出貿易管理令に抵触する内容の場合などではオンラインでの配信は許可されないこともあるので、演者は十分に注意してください。本学会では、上記に起因するトラブルに対しては一切の責を負わないことにご留意ください。

2. オンデマンド配信の演者へのご案内

1) オンデマンド配信プログラムの演者におかれましては、パワーポイントの音声録音機能などを使用して、ご発表の音声を録音したご発表動画データの作成をお願いします。

一般演題5～8：発表7分

2) 一般演題の演者の方におかれましては、ご発表データのご登録、および参加登録費のお支払いをもって、第40回日本脳神経超音波学会総会／第24回日本栓子検出と治療学会にて発表したものとみなします。なお、ご登録いただいたデータはWeb配信を許諾したものとみなします。ご発表データの提出方法につきましては、学会ホームページにてご案内いたします。

3) 演題発表時の利益相反状態(COI)開示方法について

発表の際に、筆頭演者の利益相反について、発表スライドにて開示してください。

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

発表スライド1枚目は、演題名・演者・所属情報、2枚目にCOI開示をお願いします。

http://neurosonology.jp/aboutjan/img/COI_JAN.pdf

4) ご発表データの登録期間および登録先について

| | |
|------|------------------------|
| 登録期間 | 2021年4月14日(水)～5月14日(金) |
| 登録先 | メールでご案内します。 |

3. 発表演題の英文抄録提出について

第40回日本脳神経超音波学会総会において演題をご発表の方は、英文抄録を機関誌 Neurosonology に掲載いたしますので、英文抄録連絡票および英文抄録を、要項に従って作成し、2021年6月末日までにメールにて編集室までお送りください。なお、提出された英文抄録は、体裁を整えるために、予告なしに改変する場合があります。また、機関誌編集の都合上、締切を過ぎて提出された英文抄録は、掲載されない場合があります。ご了承ください。

1) 英文抄録作成要項

- 所定のテンプレート「英文抄録連絡票および英文抄録」をご利用ください。
テンプレートは、一般社団法人日本脳神経超音波学会ホームページ「機関誌・刊行物」のページよりダウンロードいただけます。
- 英文抄録連絡票には、連絡担当者の必要事項をご記入ください。
- 英文抄録には、抄録本文のほか、「演題番号」、「演題名」、「全演者名および所属」をご記入ください。
- 原則として、Microsoft Word で作成してください。フォントは、MS 明朝体、Times (英文)をお使いください。
- 文書ファイル名に演題番号を挿入してください。
- 抄録本文の長さは200語以内として、キーワードを3語以内で抄録本文の末尾に記入してください。

2) 送り先

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8
東京慈恵会医科大学脳神経内科 医局内
一般社団法人日本脳神経超音波学会 機関誌編集室
編集委員長 : 井口 保之
英文抄録受付担当: 中田 恵子
E-mail : neurosonology@jikei.ac.jp
TEL : 03-3433-1111 (内線3287) FAX : 03-3433-1344

1日目 6月4日金

| Web会場 (Zoom) | |
|--------------|--|
| 9:00 | 9:00～9:10 開会挨拶 |
| | 9:10～10:10 シンポジウム 1 [JAN Embolus] [JAN、エンボラス合同開催の意義] 座長：永井 秀政、藤本 茂 演者：高瀬 憲作、北川 一夫、永井 秀政、藤本 茂 |
| 10:00 | 10:10～10:50 一般演題 1 [経食道心エコー] (O1-1～O1-4) 座長：上野 祐司 |
| 11:00 | 10:50～11:50 シンポジウム 2 [Embolus] [奇異性脳塞栓症の診断と治療を考える] 座長：井口 保之、堤 由紀子 演者：竹川 英宏、甲谷 友幸、水間 啓太 ディスカッサー：大木 宏一、新家 俊郎 |
| 12:00 | 12:00～13:00 ランチョンセミナー 1 座長：藤本 茂 TARGET:STROKE 脳卒中治療における Door-to-Device Time の短縮 演者：平野 照之 脳卒中医療体制、特に「連携」を中心に考える 演者：井口 保之 共催：バイエル薬品株式会社 |
| 13:00 | 13:00～14:00 スポンサードセミナー 超高齢社会のフレイルと脳卒中 座長：林 健太郎 演者：田中 亮太 共催：第一三共株式会社 |
| 14:00 | 14:10～15:10 シンポジウム 3 [JAN] [頸動脈プラークの新生血管と脳塞栓症] 座長：吉田 研二、秋山 恭彦 演者：小林 恭代、中川 史生、久門 良明、千葉 貴之 |
| 15:00 | 15:20～16:20 シンポジウム 4 [JAN Embolus] [COVID-19 関連脳卒中] 座長：岡田 靖、橋本 洋一郎 演者：平野 照之、木村 和美、間藤 卓、山上 宏 |
| 16:00 | 16:30～17:30 シンポジウム 5 [Embolus] [新規抗血栓治療の展望] 座長：古賀 政利、板橋 亮 演者：矢坂 正弘、長尾 毅彦、豊田 一則 |
| 17:00 | 17:40～18:40 イブニングセミナー [先を見据えた抗凝固療法] 座長：木村 和美 演者：須田 智、家子 正裕 共催：日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社 |
| 18:00 | 18:40～19:50 一般演題 2 [奇異性脳塞栓症] (O2-1～O2-7) 座長：寺崎 修司、佐藤 洋 |
| 19:00 | |
| 20:00 | |

2日目 6月5日土

| Web会場 (Zoom) | |
|--------------|---|
| 9:00 | 9:00～10:00 シンポジウム 6 [JAN] [経頭蓋超音波をいかに活かすか!] 座長：斎藤 こずえ、湧川 佳幸 演者：斎藤 こずえ、佐藤 健朗、三村 秀毅、遠井 素乃 コメンテーター：塩貝 敏之、佐々木 一裕 |
| 10:00 | 10:00～10:40 一般演題 3 [経頭蓋超音波と頸動脈エコー] (O3-1～O3-4) 座長：青木 淳哉 |
| 10:40 | 10:40～11:40 シンポジウム 7 [JAN Embolus] [超音波検査の研究と応用] 座長：長東 一行、西條 芳文 演者：貴田 浩志、進藤 智彦、安達 有多子、松崗 構佑 コメンテーター：木村 和美 |
| 11:50 | 11:50～12:50 ランチョンセミナー 2 脳血管内治療 その最先端と未解決問題について 座長：岡田 靖 演者：長谷川 仁 共催：ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社／ファイザー株式会社 |
| 12:50 | 12:50～13:50 シンポジウム 8 [Embolus] [補助人工心臓に伴う脳卒中] 座長：薬師寺 祐介、坂井 信幸 演者：斎藤 俊輔、小笠原 邦昭、岡崎 周平 |
| 13:50 | 13:50～14:30 一般演題 4 [HITS 検出, 下肢静脈] (O4-1～O4-4) 座長：永野 恵子 |
| 14:30 | 14:30～15:30 シンポジウム 9 [JAN] [神経筋エコーの新たな試み] 座長：濱口 浩敏、西山 和利 演者：野寺 裕之、中森 正博、吉田 剛、高松 直子 |
| 15:30 | 15:30～16:30 シンポジウム 10 [JAN Embolus] [CAT (Cancer Associated Thrombosis)を知る] 座長：豊田 章宏、卜部 貴夫 演者：坂本 二郎、河野 浩之、田中 亮太、須田 智 コメンテーター：平野 照之 |
| 16:30 | 16:30～16:40 閉会挨拶 |

[JAN] 日本脳神経超音波学会
[Embolus] 日本栓子検出と治療学会
[JAN] [Embolus] 合同セッション

プログラム

ライブ配信：1日目 6月4日(金)

開会挨拶 9:00～9:10

永井 秀政 島根大学医学部 脳神経外科学講座

シンポジウム1 (合同) 9:10～10:10

座長：永井 秀政(島根大学医学部 脳神経外科学講座)

藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門)

「 JAN、エンボラス合同開催の意義 」

JESY1-1 JAN の歴史と理念

高瀬 憲作 大阪物療大学 保健医療学部

JESY1-2 エンボラス学会の歴史と理念

北川 一夫 東京女子医科大学 脳神経内科

JESY1-3 JAN とエンボラスの合同開催の現状と問題点

永井 秀政 島根大学医学部 脳神経外科学講座

JESY1-4 JAN とエンボラスの合同開催で期待される発展性

藤本 茂 自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門

一般演題1 10:10～10:50

座長：上野 祐司(順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科)

「 経食道心エコー 」

O1-1 循環器専門医と行う経食道心臓超音波検査

尾原 信行 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科

O1-2 年齢別に見た経食道心エコー図検査の実施率並びに卵円孔開存症併存率の検討

坂井 健一郎 東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科

O1-3 経食道的心エコーで非細菌性血栓性心内膜炎と診断した脳梗塞患者 11 例の特徴

栗城 綾子 昭和大学 江東豊洲病院 脳神経内科

O1-4 大動脈弓部不安定プラークの検出 — 経食道超音波と MRI の比較 —

林 盛人 東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

シンポジウム2 (エンボラス) 10:50～11:50

座長：井口 保之(東京慈恵会医科大学 脳神経内科)

堤 由紀子(東京都保健医療公社大首病院 脳神経内科)

「奇異性脳塞栓症の診断と治療を考える」

ESY2-1 PFO および奇異性脳塞栓症の診断

竹川 英宏 獨協医科大学病院 脳卒中センター

ESY2-2 デバイス治療の現状と課題

甲谷 友幸 自治医科大学 内科学講座 循環器内科・成人先天性心疾患センター

ESY2-3 院内診療体制の構築

水間 啓太 昭和大学医学部 内科学講座 脳神経内科学部門

ディスカッサー：大木 宏一(東京都済生会中央病院 脳神経内科)

新家 俊郎(昭和大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門)

ランチョンセミナー1 12:00～13:00

座長：藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門 主任教授)

LS1-1

TARGET：STROKE 脳卒中治療における Door-to-Device Time の短縮

平野 照之 杏林大学医学部 脳卒中医学

LS1-2

脳卒中医療体制、特に「連携」を中心に考える

井口 保之 東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科

共催：バイエル薬品株式会社

スポンサーセミナー 13:00～14:00

座長：林 健太郎（島根大学医学部附属病院 高度脳卒中センター 教授）

SS1-1

超高齢社会のフレイルと脳卒中

田中 亮太 自治医科大学附属病院脳卒中センター

共催：第一三共株式会社

シンポジウム3 (JAN) 14:10～15:10

座長：吉田 研二（岩手医科大学 脳神経外科学講座）

秋山 恭彦（島根大学医学部 脳神経外科学講座）

「頸動脈プラークの新生血管と脳塞栓症」

JSY3-1 頸動脈ステント留置術後の再狭窄部において Superb Micro-vascular Imaging (SMI) で多数の新生血管を示唆する血流を認めた1例

小林 恭代 奈良県立医科大学 脳神経内科

JSY3-2 Ultrasound micro-flow imaging を用いた頸動脈プラークの新生血管血流のドプラ解析

中川 史生 島根大学医学部 脳神経外科学講座

JSY3-3 無症候性頸動脈狭窄症におけるプラーク内新生血管の臨床的意義

久門 良明 医療法人和昌会 貞本病院

JSY3-4 Superb Microvascular Imaging を用いた頸動脈内膜剥離術中の経頭蓋ドップラー上微小塞栓出現の予知

千葉 貴之 岩手医科大学 脳神経外科学講座

シンポジウム4 (合同) 15:20～16:20

座長：岡田 靖（国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科）

橋本 洋一郎（熊本市民病院 脳神経内科）

「COVID-19 関連脳卒中」

JESY4-1 COVID-19における血栓形成機序の基礎的解説

平野 照之 杏林大学医学部 脳卒中医学教室

JESY4-2 臨床像と疫学

木村 和美 日本医科大学 脳神経内科

JESY4-3 救急医からみた COVID-19 と脳卒中

間藤 卓 自治医科大学 救急医学講座

JESY4-4 COVID-19 と再開通療法

山上 宏 国立病院機構大阪医療センター 脳卒中内科

シンポジウム5 (エンボラス) 16:30～17:30

座長：古賀 政利(国立循環器病研究センター 脳血管内科)

板橋 亮(岩手医科大学 内科学講座 神経内科・老年科分野)

[新規抗血栓治療の展望]

ESY5-1 XIa阻害薬への期待

矢坂 正弘 国立病院機構 九州医療センター 脳血管・神経内科

ESY5-2 プラスグレールへの期待

長尾 毅彦 日本医科大学多摩永山病院 脳神経内科

ESY5-3 テネクテプラーゼへの期待

豊田 一則 国立循環器病研究センター 脳血管内科

イブニングセミナー 17:40～18:40

座長：木村 和美(日本医科大学大学院医学研究科 神経内科学分野 大学院教授)

[先を見据えた抗凝固療法]

ES1-1

抗凝固薬内服中の脳卒中の実態：PASTA 研究からの解析

須田 智 日本医科大学大学院医学研究科 神経内科学分野 講師

ES1-2

止血機序から考える経口抗凝固薬の特徴 ～直接トロンビン阻害薬を中心に～

家子 正裕 岩手県立中部病院 血液内科・臨床検査科

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

一般演題2 18:40～19:50

座長：寺崎 修司(熊本赤十字病院 脳神経内科)
佐藤 洋(関西電力病院 臨床検査部)

[奇異性脳塞栓症]

- O2-1** 肺動静脈瘻および卵円孔開存症による奇異性脳塞栓症の1例
五十嵐 晴紀 獨協医科大学 脳卒中センター
- O2-2** 卵円孔開存を有する虚血性脳卒中患者の臨床的特徴
村谷 陽平 国立病院機構 九州医療センター
- O2-3** 肺血栓塞栓症による肺高血圧症を原因として奇異性脳塞栓症を来した一例
櫻井 玲 国立病院機構大阪医療センター 脳卒中内科
- O2-4** 発症当日に深部静脈血栓症も含め確定診断が可能だった奇異性脳塞栓症の一例
木原 英雄 東邦大学医療センター大橋病院 内科学講座 脳神経内科学分野
- O2-5** 穿通枝領域梗塞を繰り返し、奇異性脳塞栓症が発見された1例
川本 佳右 熊本赤十字病院
- O2-6** 内頸動脈を用いた頸動脈超音波検査による奇異性脳塞栓症の診断の有用性
鈴木 綾乃 獨協医科大学病院 脳卒中センター
- O2-7** With コロナ時代に経胸壁心エコー検査で右左シャントを同定した2症例
重嶋 裕也 鹿児島市立病院 脳神経内科

ライブ配信：2日目 6月5日(土)

シンポジウム6 (JAN) 9:00～10:00

座長：斎藤 こずえ(奈良県立医科大学 脳神経内科・脳卒中センター)
湧川 佳幸(医療法人健裕会 永富脳神経外科病院)

[経頭蓋超音波をいかに活かすか!]

- JSY6-1** HITS の Up To Date
斎藤 こずえ 奈良県立医科大学 脳神経内科・脳卒中センター
- JSY6-2** 経頭蓋超音波と血管抵抗
佐藤 健朗 東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科
- JSY6-3** 経頭蓋超音波による右左シャント検索手順の実態調査
三村 秀毅 東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科
- JSY6-4** 担癌患者の脳梗塞における経頭蓋ドップラーによる塞栓子検出
遠井 素乃 東京女子医科大学 脳神経内科

コメンテーター：塩貝 敏之(仁誠会 奈良セントラル病院 脳神経内科)
佐々木 一裕(盛岡市立病院 神経内科)

一般演題3 10:00～10:40

座長：青木 淳哉(日本医科大学 脳神経内科)

[経頭蓋超音波と頸動脈エコー]

- O3-1** 経頭蓋超音波検査における中大脳動脈観察に伴う阻害因子の検討
村山 晋也 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター
- O3-2** 経頭蓋超音波検査を用いた下顎窓からの脳血管反応性測定の有用性と信憑性について
岡田 陽子 愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座
- O3-3** 症候性頸部内頸動脈狭窄症における収縮期血流速度と脳血管予備能の検討
貞廣 浩和 山口大学医学部附属病院 脳神経外科
- O3-4** 頸動脈における心血管と頭蓋内からの脈波伝搬の評価、
頭蓋内血流動態と心機能との解析から
塩貝 敏之 仁誠会 奈良セントラル病院 脳神経内科

シンポジウム7 (合同) 10:40～11:40

座長：長東 一行(市立豊中病院 神経内科)

西條 芳文(東北大学大学院 医工学研究科 医療機器創生医工学講座)

[超音波検査の研究と応用]

JESY7-1 ナノバブルと超音波穿孔法によるアストロサイトの In vitro CRISPR/Cas9
ゲノム編集システムの開発

貴田 浩志 福岡大学 医学部 解剖学講座

JESY7-2 認知症に対する低出力パルス波超音波
(low-intensity pulsed ultrasound: LIPUS) の治療応用

進藤 智彦 東北大学大学院 医学系研究科 循環器先端医療開発学寄附講座

JESY7-3 認知機能と内頸静脈血流パターンの関連性

安達 有多子 東京女子医科大学 医学部 脳神経内科学講座

JESY7-4 「融合と応用」－異分野の技術応用が示す未来への可能性
－内頸静脈の超音波測定と認知症

松菌 構佑 自治医科大学 内科学部門 神経内科学部門

コメンテーター：木村 和美(日本医科大学 脳神経内科)

ランチョンセミナー2 11:50～12:50

座長：岡田 靖(独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター 副院長)

LS2-1

脳血管内治療 その最先端と未解決問題について

長谷川 仁 新潟大学医歯学総合病院 脳神経外科

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社／
ファイザー株式会社

シンポジウム8 (エンボラス) 12:50～13:50

座長：薬師寺 祐介(関西医科大学 神経内科学講座)

坂井 信幸(神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科)

[補助人工心臓に伴う脳卒中]

ESY8-1 補助人工心臓に伴う脳卒中の病態と治療

斎藤 俊輔 獨協医科大学病院 心臓血管外科

ESY8-2 補助人工心臓を用いた心臓弁手術後症候性急性硬膜下出血の病態

小笠原 邦昭 岩手医科大学 脳神経外科

ESY8-3 脳卒中医からみた補助人工心臓に伴う脳卒中の実態・診断

岡崎 周平 大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学

一般演題4 13:50～14:30

座長：永野 恵子(国立病院機構大阪医療センター 脳卒中内科)

[HITS 検出, 下肢静脈]

O4-1 頸動脈 HITS と発症前の脳・心血管病および腫瘍との関連について

榛沢 和彦 新潟大学 医歯学総合研究科 先進血管病・塞栓症治療・予防講座

O4-2 頸部貼付型超音波で音のない微小栓子信号を検出した2例

田邊 真希 東京慈恵会医科大学病院 脳神経内科

O4-3 下肢静脈エコーにおけるひらめ静脈径の正常値を用いた深部静脈血栓診断

高瀬 直敏 獨協医科大学病院 超音波センター

O4-4 活動性癌合併脳梗塞患者における死亡リスク評価候補マーカーとしての DVT 検査の有用性

赤須 友香利 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

シンポジウム9 (JAN) 14:30～15:30

座長：濱口 浩敏(北播磨総合医療センター 脳神経内科)
西山 和利(北里大学医学部 脳神経内科学)

[神経筋エコーの新たな試み]

- JSY9-1** 神経筋エコーにおける AI 技術の試み
野寺 裕之 天理よろづ相談所病院 脳神経内科・神経筋疾患センター
- JSY9-2** 舌と嚥下機能のエコー評価
中森 正博 広島大学病院 脳神経内科
- JSY9-3** 筋エコー評価における新たな試み
吉田 剛 近森病院 脳神経内科
- JSY9-4** 血流による神経筋エコーの評価
高松 直子 徳島大学病院 脳神経内科

シンポジウム10 (合同) 15:30～16:30

座長：豊田 章宏(中国労災病院 治療就労両立支援センター)
卜部 貴夫(順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経内科)

[CAT (Cancer Associated Thrombosis) を知る]

- JESY10-1** Cardio-oncology の病態と診断
坂本 二郎 天理よろづ相談所病院 循環器内科
- JESY10-2** 脳卒中と癌の今
河野 浩之 杏林大学医学部 脳卒中医学教室
- JESY10-3** 婦人科良性腫瘍と脳卒中
田中 亮太 自治医科大学附属病院 脳卒中センター
- JESY10-4** CAT の治療と予後
須田 智 日本医科大学 脳神経内科

コメンテーター：平野 照之(杏林大学医学部 脳卒中医学教室)

閉会挨拶 16:30～16:40

藤本 茂(自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門)

オンデマンド配信

一般演題5

[神経筋エコーを学ぶ]

- O5-1** 神経エコー検査が診断、治療方針決定に有用であった神経痛性筋萎縮症の一例
山田 英忠 広島大学病院 脳神経内科
- O5-2** 症状誘発条件下で行う神経エコー検査が責任部位と原因の同定に有用であった真の神経原性胸郭出口症候群の3例
山崎 博輝 徳島大学病院 脳神経内科
- O5-3** 抗MAG抗体ニューロパチーは神経超音波で対称性・神経根優位の腫大を呈する
岡 佑和 公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 脳神経内科
- O5-4** 近位型頸椎症性筋萎縮症の病態：超音波検査と神経伝導検査を用いた検討
古月 拓己 高知大学附属病院 整形外科
- O5-5** 筋エコーが診断に有用であった好酸球性筋膜炎の2例
山崎 博輝 徳島大学病院 脳神経内科
- O5-6** 筋萎縮性側索硬化症患者におけるM-modeを用いた経口腔超音波(transoral motion-mode ultrasonography ; TOMU)による舌線維束性収縮観察の有用性
萩原 悠太 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科

一般演題6

[頸動脈病変をいかに評価するか]

- O6-1** 粒子画像流速測定法による最狭窄部より遠位で最大収縮期最高血流速度を観測する頸部内頸動脈狭窄の検討
山口 枝里子 国立循環器病研究センター 脳血管内科
- O6-2** 前期高齢者における総頸動脈・頸動脈洞最大内中膜複合体厚の検討
津久井 大介 獨協医科大学病院 脳卒中センター
- O6-3** 頸動脈超音波検査所見と脳梗塞再発に関与する因子の検討
門永 陽子 松江市立病院 検査部
- O6-4** NIRS-IVUSを用いた頸動脈脂質コアプラーク評価—MRプラーク評価との比較—
中川 一郎 奈良県立医科大学 脳神経外科
- O6-5** 頸動脈エコー検査における初学者の技術習得に関する検討
高瀬 憲作 大阪物療大学 保健医療学部

一般演題7

[興味深い症例から学ぶ]

- 07-1** 演題取り下げ
- 07-2** Rotational vertebral artery occlusion syndrome (RVAO) を認めた椎骨動脈解離の2例
木下 直人 広島大学病院 脳神経内科
- 07-3** 右総頸動脈解離により脳梗塞を発症した1例
薄井 美由 新小山市市民病院 神経内科
- 07-4** 上行大動脈の巨大血栓を塞栓源とした脳梗塞の1例
城野 喬史 杏林大学医学部 脳卒中医学
- 07-5** 頸動脈分岐部に跨がる棒状の可動性巨大血栓を認めた急性期脳梗塞の1例
岡田 雄二郎 熊本大学 脳神経内科
- 07-6** 多元的心機能モニタ下に生じた多量静脈空気塞栓
石田 和慶 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 麻酔科
- 07-7** 大泉門エコーによる10年間の経過観察を行った致死性骨異形成症の1例
宮崎 健史 島根大学 医学部 脳神経外科
- 07-8** 脳卒中急性期治療に胸部大動脈病変をいかに鑑別すべきか
林 健太郎 島根大学医学部附属病院 高度脳卒中センター

一般演題8

[脳梗塞の病態を探る]

- 08-1** 栃木県における若年性脳梗塞の臨床的特徴の検討：栃木県脳卒中データベースより
益子 貴史 自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門
- 08-2** 発症4.5時間以内の穿通枝梗塞における神経症候増悪因子についての検討
陣内 重郎 国立病院機構 九州医療センター 臨床研究センター 脳血管神経内科
- 08-3** 繰り返す一過性脳虚血発作の発作間隔で推定する塞栓源性疾患
永金 義成 京都第二赤十字病院 脳神経内科

O8-4 血栓回収術前の抗凝固療法の現状

亀田 知明 独立行政法人 新小山市市民病院 神経内科

O8-5 潜因性脳梗塞例での発作性心房細動の検出と脳主幹動脈閉塞との関連

土井尻 遼介 岩手県立中央病院 脳神経内科

O8-6 心原性脳塞栓症患者の左房内血栓に対する直接経口抗凝固薬(DOAC)の有効性の検討

西村 拓哉 日本医科大学付属病院 脳神経内科

O8-7 植込み型心電計を留置した塞栓源不明脳塞栓症患者における心房細動検出を予測する経胸壁心エコー所見の検討

池之内 初 国立循環器病研究センター 脳血管内科

